

2020（令和2）年度総会議案書

書面決議

特定非営利活動法人

ウイングかべ

2021年6月5日

特定非営利活動法人 ウイングかべ
2020（令和2）年度総会（書面決議）

次 第

1. 開 会

1. 理事長挨拶

1. 議長、議事録署名人選出

1. 議 事

第1号議案 2020（令和2）年度活動報告の件

第2号議案 2020（令和2）年度活動計算書の件

監査報告

第3号議案 2021（令和3）年度活動計画（案）の件

第4号議案 2021（令和3）年度活動予算（案）の件

1. 議長解任

1. 事務連絡

1. 閉 会

令和2年度事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで
特定非営利活動法人ウイングかべ

1 活動の成果

■就労支援事業「ワークショップウイング」の活動はコロナ禍を乗り切った1年でした。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、休業、時短営業、生産活動の減少など就労支援事業にも大きな影響をもたらした。日中活動は約5時間での活動、感染予防のため、柔軟に取り組まなければならない1年であったが、出勤簿をパソコンで入力するなど、新たな体験が行えるように取組んだ。

制限がある中での活動であったが、昨年度と変わらず就労支援に取り組むことができた。

また、計画相談と連携し、個別支援を丁寧に、細やかに、主に生活支援に重点を置くことで、体調を維持でき、就労との両立ができた。

今年度は、2名の就職者があり就職後の電話相談等の支援を行った。

働くことを通じての、やりがいや働きがいに加え、法人全体の活動が、一人一人の将来やこれからの生活を考える力となっていると感じた。生産活動である、喫茶事業、菓子事業、弁当事業は大幅な減少となり、前年度比約6割の売り上げとなった。

■相談事業「あさきた相談支援センターウイング」は地域、関係機関との連携強化を行いました。

「あさきた相談支援センターウイング相談事業（計画相談、障害者相談支援事業所）」は、三障害、難病患者の人が、車イスや徒歩でも利用しやすい平地、交通アクセスの良い場所である可部3丁目に移転したことで、安佐北区総合福祉センター（厚生部地域支え合い課、広島市安佐北区社会福祉協議会等）との連携強化につながった。

コロナ禍において、感染対策を行いながらの訪問による相談支援、各事業との連携支援の難しさを感じるが多かった。感染対策を優先することで、病院からの退院支援や緊急時の支援など、制限がある中で行う、相談支援の難しさと、その後の生活支援にも大きく影響することがあった。

また、子育て、一人親家庭、不登校、親の高齢化、虐待などが、複雑に絡みあう現状を目のあたりにした。「障害者支援」という言葉だけでは完結することはなかった。引き続き、孤立化しないための幅広い支援が必要である。多岐にわたる課題に対して、地域や専門機関との連携強化、ネットワークの構築と地域課題の解決にむけて、今年度は「上大毛寺町内会」の見守り支え合い事業を開始した。地域と連携を図ることで、顔が見える支援を行うことができた。

広島市からの、委託事業である障害者相談支援事業は、令和2年度は約1,300件の相談があった。

■「まちづくり事業」の重要性と必要性に改めて気づく機会になりました。

「まちづくり事業」の一つである、コミュニティサロン事業では、感染対策を行いながら、囲碁教室、パソコン教室、手芸教室等の地域活動の場、ボランティアバンクりんりん可部の活動拠点となった。

「可部夢街道まちづくりの会」との協働で、「いつも通り」をテーマに花の散歩道に使う木工プランターの製作、メッセージボード等をボランティアと共に作成した。

また、可部旧街道の魅力を発信するため、一輪挿しで町並みを飾り、「可笑屋」のライトアップを行った。

「まちづくり事業」においても、新型コロナウイルス感染拡大防止の為の対応によりイベント、サロン活動等が中止、中断も多くあった。集いの場があること、地域の拠点として機能すること、地域の役割が果たせること、人がつながれることなど、中断したことで改めて、地域拠点の必要性と重要性、役割を再認識することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数
就労支援事業	喫茶、弁当、菓子事業を通して就労支援、生活支援の実施	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	「可笑屋」 「亀楽庵」 「お菓子工房エール」	6人	3,542人
相談事業	計画相談を利用した障害福祉サービス等の利用、生活、医療、就労等に関する相談所	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	「あさきた相談支援センター」	2人	425人
広島市委託相談事業	障害者、家族、関係者からのよろず相談所	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	「あさきた相談支援センター」	1人	約1,300人
まちづくり事業	「花の散歩道」のプランタ作成 コミュニティサロンの活動：「可笑屋」のライトアップ、もちつき サロン活動支援（囲碁、絵画、手芸、パソコン、作品展、将棋） 可部地区社協ボランティアバンクの拠点	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	「可笑屋」	9人	382人
相談支援専門員研修の講師派遣	相談支援専門員初任者研修のファンリテータ派遣	11月19日、20日 (2回)	オンライン	1人	20人
広島市障害支援区分認定等審査会委員	広島市安佐南区障害支援区分認定等審査会委員	毎月 計15回	安佐南区総合福祉センター	1人	450人
広島市安佐北区自立支援協議会実行委員	広島市安佐北区自立支援協議会の運営委員	6月、7月、9月、 11月、1月、3月 計6回	安佐北区総合福祉センター オンライン	1人	60人
広島市安佐北区自立支援協議会相談部会担当	相談支援専門員の活動支援、学びの場である相談部会を担当	6月、7月、9月、 11月、1月、3月 計6回	安佐北区総合福祉センター オンライン	1人	88人
NPO 法人日本医療ソーシャルワーク研究会 ガイドブック編集会議	「医療福祉総合ガイドブック」障害分野ページ担当	6回	RCC文化センター オンライン	1人	
「上大毛寺町内会」見守り事業会議、委員	「上大毛寺町内会」における見守り事業の立ち上げ、活動	6回	亀山南集会所	1人	60人
可部高校「総合学習」講師、学びの場	地域の防災、地域の歴史、「可笑屋」の役割等を学ぶ講師	11月16日	「可笑屋」	2人	26人
広島文教大学心理学科実習講師	NPO 法人ウイングかべの役割を学ぶ実習指導	11月30日	広島文教大学	1名	23名
広島福祉専門学校精神保健福祉士科実習	精神保健福祉士実習の指導	10月14日～23日	「あさきた相談支援センター」	4名	1名
可部駅西口清掃ボランティア	可部駅の西口広場、トイレの清掃ボランティア	12回	可部駅	50人	

3 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

①理事会

日時：令和2年4月27日 午後1時30分から午後3時00分

場所：可笑屋

【議事内容】

平成31年度（令和元年）事業報告、決算報告

令和2年度事業計画、予算案

役員数の変更について

表決方法の変更について

公告の方法の変更について

②理事会

日時：令和2年6月28日 午後3時15分から午後3時45分

場所：可笑屋

【議事内容】

理事長の互選

③通常総会

日時：令和2年6月28日 午後1時30分から午後3時00分

場所：可笑屋

【議事内容】

平成31年度（令和元年）事業報告、決算報告

令和2年度事業計画、予算案

理事改選

(2) 会員

①正会員（個人） 55人

②賛助会員（個人） 24人

③正会員（団体） 1団体

④賛助会員（団体） 3団体

(3) ボランティア

6人（製造補助、配達業務、木工作业、食事支援等）

(4) おもな連携団体

広島市安佐北区障害者自立支援協議会

安佐北区役所厚生部地域支え合い課

広島市安佐北区社会福祉協議会

可部地区社会福祉協議会

広島市くらしサポートセンター

広島市地域包括支援センター

ハローワーク可部

広島県精神障害者支援事業所連絡会

NPO 法人日本医療ソーシャルワーク研究会

可部夢街道まちづくりの会



令和2年総会（可笑屋）：そば打ち名人



年末恒例もちつき：可笑屋



可笑屋のライトアップ（可笑屋）



花の散歩道に：メッセージを添えて

第2号議案

2020年度 活 動 計 算 書
2020年4月1日 ~ 2021年3月31日

特定非営利活動法人ウイングかべ

(単位:円)

科 目	金 額		備 考
I 【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	271,000		正会員数 55名
賛助会員受取会費	24,000		賛助会員 24名
団体正会員	30,000		団体1 可部地区社協
団体賛助会員	30,000	355,000	団体3 マツダOB会・中国新聞写真クラブ・基楽会
【受取寄付金】			
受取寄付金		380,000	亀山女性会・医療ソーシャル協会・仏婦 個人4
【受取助成金】			
受取助成金		2,139,958	コロナ関連助成金
【事業収益】			
就労支援B型事業収入	27,519,656		国庫介護・訓練等給付費
障害者計画相談事業収入	6,544,514		国庫サービス利用計画作成給付費
広島市委託事業収入	6,406,000		広島市障害者委託相談支援・業務委託費
就労支援事業収入			
利用者負担金収益	194,966		就労支援事業利用者負担金
弁当収入	3,604,650		弁当製造販売(亀楽庵)
喫茶収入	1,836,630		喫茶食堂(可笑屋)
菓子収入	4,766,968		菓子製造販売(お菓子工房エール)
委託収入	90,210		手作り品販売等
物品収入	359,135		野菜仕入れ販売米仕入れ等
木工収入	58,110		木工製品販売
請負収入	249,600		マイマツダ配送・公園清掃・JP清掃業務等
サロン活動収入	314,249		コピー収入等
イベント収入	5,850		神楽大会等収入
	11,480,368	51,950,538	
【その他収益】			
雑収入	348,569		
受取利息	49	348,618	
経常収益計			55,174,114
II 【経常費用】			
1. 【事業費】			
(1) 人件費			
給与 手当	23,687,628		職員5名 退職2名 新規2名
臨時雇賃金	414,800		臨時 パート
法定福利費	3,459,520		社会保険料等
退職給付費用	503,440		退職共済積立金5名
人件費計	28,065,388		
(2) その他経費			
当期製品製造原価	11,079,954		弁当・喫茶・菓子製造・工賃・業務委託費
諸謝金	155,000		ボランティア謝金3名等
印刷製本費	323,729		印刷代等
通信運搬費	819,691		電話携帯料金・インターネット料金
水道光熱水費	2,194,998		電気・ガス・水道・燃料等
消耗品費	294,356		事務消耗品費 コピー用紙等
賃借料費	2,652,000		家賃・駐車場賃料等
修繕費	250,800		可笑屋省エネ電気工事・厨房修理
リース料費	1,194,064		事務機器・厨房機器等・自動車
雑費	59,102		高速代等
車両燃料費	124,972		ガソリン代費用等
広告宣伝費	166,260		ぐるなびサイト掲載料・協賛金・広告等
新聞図書費	73,345		新聞購読料 法改正後専門書
減価償却費 (事業)	2,930,340		建物(可笑屋菓子工房亀楽庵) エアコン
支払助成金	1,211,993		コロナ補助成金
その他経費計	23,530,604		
事業費計		51,595,992	
2. 【管理費】			
(その他経費)			
研修費	35,000		研修参加費
車両費	364,500		車検費用 修理費用
役務費	547,627		システム管理・会計監査費用等
保険料費	412,172		賠償・傷害・火災・自動車保険等
諸会費	60,200		年会費・商工会・町内会
租税公課	95,020		固定資産税・自動車税・消費税支払・等
慶弔費	10,000		祝儀
支払手数料	81,319		銀行振込手数料等
その他経費計	1,605,838		
管理費計		1,605,838	
経常費用計			53,201,830
当期経常増減額			1,972,284
前期繰越正味財産額			8,237,650
次期繰越正味財産額			10,209,934

令和3年度事業計画書

2021年4月1日から2022年3月31日まで
特定非営利活動法人ウイングかべ

1 活動計画

地域の中で誰もが、やりがいや働きがい、安心感を共有し、お互いに力が発揮し合えるように「まちづくり」に取り組んでいく。

1. 就労支援事業

就労継続支援B型事業所ワークショップウイング（喫茶事業、弁当事業、菓子事業）では、個別支援の充実、相談事業（計画相談）との連携支援により、本人の希望する生活の実現のための就労支援を行う。

2. 相談事業（計画相談、委託相談支援事業）

計画相談事業では、障害福祉サービスの利用のために必要となるサービス等利用計画の作成及び総合的な支援を行う。

委託相談事業では、就労に向けた相談、日常生活の課題、対人関係や孤立、不安などの幅広い相談内容に対応していくため、顔が見える関係性づくり、地域との協力体制づくりを目指し広報や協働作業を行う、専門機関との連携強化を図る。令和3年度は可部地区との連携強化を図る。

3. まちづくり事業

（1）可部夢街道コミュニティサロンの運営

可笑屋のコミュニティサロンは、地域の人びとの活動の場として、引き続き作品展示、各種教室活動、会議・会食の活動の場として提供を行う。

可部地区社会福祉協議会の事務局として、月曜日を開所する。

介護保険での総合支援事業の中核となる地域のサロン活動の一環として、引き続き高齢者いきいき活動ポイント事業を行う。

広報活動として、サロン利用者等にチラシ、パンフレットを配布し、NPO法人ウイングかべの取組みの紹介、会員登録に力を入れる。

（2）地域イベントを通じての交流

古民家の風情を残したライトアップ、街道の活性化、町めぐり、明神祭、トレイルラン、神楽大会などの地域行事へ参加、まちぐるみの取組みを提案していく。



花の散歩道



相談事業：あさきた相談支援センター
(外観、相談室)



作品展示、木工作業風景：「可笑屋」

科 目	金 額		備 考
I 【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	300,000		正会員数 100名
賛助会員受取会費	20,000		賛助会員 10名
団体正会員	90,000		団体3 可部地区社協他
団体賛助会員	30,000	440,000	団体3
【受取寄付金】			
受取寄付金		300,000	個人5 団体5
【受取助成金】			
【事業収益】			
就労支援B型事業収入	25,000,000		国庫訓練等給付費 延べ280人×12ヶ月
障害者計画相談事業収入	7,500,000		国庫サービス利用計画作成給付費
広島市委託事業収入	6,406,000		広島市障害者委託相談支援・業務委託費
就労支援事業収入			
利用者負担金収益	100,000		就労支援事業利用者負担金
弁当収入	5,000,000		弁当製造販売(亀楽庵)
喫茶収入	2,500,000		喫茶食堂(可笑屋)
菓子収入	5,000,000		菓子製造販売(お菓子工房エール)
委託収入	800,000		手作り品販売等
物品収入	300,000		野菜仕入れ販売米仕入れ等
木工収入	100,000		木工製品販売
請負収入	300,000		マイマツダ配送・公園清掃・JP清掃業務等
サロン活動収入	300,000		コピー収入等
イベント収入	20,000		神楽大会・バザー等収入
	14,420,000	53,326,000	
【その他収益】			
雑収入	300,000		
受取利息	100	300,100	
経常収益計			54,366,100 前年比200万減
II 【経常費用】			
1. 【事業費】			
(1) 人件費			
給与 手当	26,000,000		職員常勤7名 非常勤2名
臨時雇賃金	500,000		臨時2 パート3
法定福利費	3,800,000		社会保険料等
退職給付費用	500,000		退職共済積立金6名
人件費計	30,800,000		
(2) その他経費			
当期製品製造原価	12,000,000		弁当・喫茶・菓子製造・工賃・業務委託費
諸謝金	100,000		ボランティア謝金3名等
印刷製本費	300,000		印刷代等
通信運搬費	800,000		電話携帯料金・インターネット料金
水道光熱水費	2,200,000		電気・ガス・水道・燃料等
消耗品費	250,000		事務消耗品費 コピー用紙等
賃借料費	2,650,000		家賃・駐車場賃料等
修繕費	100,000		可笑屋省エネ電気工事・厨房修理
リース料費	1,300,000		事務機器・厨房機器等・自動車
雑費	500,000		高速代等
車両燃料費	120,000		ガソリン代費用等
広告宣伝費	150,000		ぐるなびサイト掲載料・協賛金・広告等
新聞図書費	60,000		新聞購読料 法改正後専門書
減価償却費(事業)	2,000,000		建物(可笑屋菓子工房亀楽庵) パソコン3台
支払助成金	500,000		コロナ補助成金
その他経費計	23,030,000		
事業費計		53,830,000	
2. 【管理費】			
(その他経費)			
研修費	30,000		研修参加費
車両費	100,000		車検費用 修理費用
役員費	500,000		システム管理・会計監査費用等
保険料費	420,000		賠償・傷害・火災・自動車保険等
諸会費	60,000		年会費・商工会・町内会
租税公課	50,000		固定資産税・自動車税・消費税支払・等
慶弔費	10,000		祝金葬儀等
支払手数料	80,000		銀行振込手数料等
その他経費計	1,250,000		
管理費計		1,250,000	
経常費用計			55,080,000
当期経常増減額			△ 713,900
前期繰越正味財産額			10,209,934
次期繰越正味財産額			9,496,034